

(プレスリリース)

2022 年 8 月 1 日
株式会社グッドウェイ

グッドウェイのアドバイザリーボードメンバー就任のお知らせ

松本 直人氏（株式会社 ABAKAM 代表取締役、（フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
元 代表取締役社長））

株式会社グッドウェイ（本社：東京都中央区、代表取締役：藤野 宙志）は、2022 年 8 月 1 日、アドバイザリーボードメンバーとして、松本 直人氏（株式会社 ABAKAM 代表取締役、（フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（証券コード 8462） 元 代表取締役社長））をお迎えいたしましたのでお知らせいたします。



松本氏は、2002 年 神戸大学経済学部卒業、フューチャーベンチャーキャピタル（FVC）入社。ファンド企画、募集からベンチャー企業への投資実行、育成支援まで、VC 業務全般を経験、2011 年 6 月取締役就任、2016 年 1 月より代表取締役社長。自治体ファンドや CVC ファンド、スタートアップファンドに強みを持ち、リードインベスターとしてのハンズオン支援を実施。ファンド組成から投資、EXIT、ファンドクローズを一貫して経験。市場に過度に依存しない再現性ある持続的な VC のビジネスモデルを追求し、VaaS（VC as a service）

モデルを考案。2 人組合を中心とする創業ファンド、事業承継ファンド、社会課題解決ファンド、CVC、テーマファンド等 6 年半で約 50 本総額 240 億円のファンドを設立し、IPO に依存しないビジネスモデルを確立。2017/3 期売上 365M、営業利益△650M、経常利益△686 からストック収入だけ（キャピタルゲインなし）で 2022/3 期売上 546M、営業利益 64M、経常利益 165M を実現。2022 年 4 月にアクティビスト株主から経営陣総入替の株主提案を受け、2022 年 6 月の定時株主総会にて FVC 社長を退任。著書：「地域金融復興のカギ 地方創生ファンド」。

松本氏の参画により、グッドウェイが目指す金融・IT の活用による新たな付加価値サービスの創造、企業経営の変革、金融市場の発展と活性化に向けて、金融機関・IT 企業・投資家・ベンチャーキャピタル・スタートアップ企業・研究機関・メディアの枠を越えた課題解決型オープンイノベーションを加速し、ビジネスを創造する挑戦者を応援してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社グッドウェイ（担当：木本、村上）

お問い合わせ：<https://goodway.co.jp/fip/htdocs/company/inquiry/>

-以上-